

3サンハイツせんばな紙

第 36 号

令和6年11月1日

編集責任者

田島康弘(3-101)

作成責任者

渡邊芳憲(9-503)

編集委員

小松清明(10-501)



9月の末、13号棟の西側かどの草
地の中で偶然見つけました。ピンク
色のきれいな花で、遠くから見たと
きはネジバナかと思いましたが、近
くでよく見ると穂や花の形が違っ
ていました。
ユリ科の多年草で、名前の由来は
不明ですが、「群生して並び立つ穂
が連なるから」という連穂説や「花
茎が蔓のように極端に伸張するから
という蔓穂説」などがあります。
葉は1年に2回出ます。まず、春
に5、10枚の春葉が出て、これは夏
に枯れ、その後初秋に2、3枚の葉
が出て、この秋の葉の向かい合った
間から花穂が出て開花します。
花期は8、9月、地下に球根があ
り。球根には毒成分が含まれていま
す。私にとっては久しぶりの新しい野
草の発見でした。

団地内の野草
ツルボ(蔓穂) 別名 スルボ
サンダイガサ
ルツボ
田島康弘(3-101)

11月行事予定

詳細はLLかもいけ128号参照

6日(水) ◎鴨池中学校 授業参観、PTA

9日(土) ◎鴨池小学校 土曜授業

◎鴨池中学校 土曜授業

◎鴨池中学校 資源リサイクル活動(荒天時中止)

回収物: 古新聞・チラシ…ひもで束ねる

雑誌・本・紙箱等…ひもで束ねる

段ボール…つぶしてたたむ

(ひも束ね不可、一つの箱に詰め込み可)

◎鴨カムサタデー 12:00~13:30

鴨池校区公民館前松林内

・鴨カムお結び(時間内でも提供完了次第終了)

料金: 18歳以上/300円、18歳未満/200円、未就学児/無料

・スマホ相談会 予約不要

◎世界文化遺産「明治日本の産業革命遺産」シンポジウム

13:00~16:00 鹿児島県青少年会館大ホール

◎火災予防の日(毎月9日)

15日(金) ◎第7回プティエコール 「その痛みあきらめないで!」

10:00~12:00 真砂福祉館2階和室

参加費: 200円(ゴムチューブ代)

注意: 骨折、妊娠中、うつ伏せが出来ない方は参加できません

21日(木) ◎第7回ダレデューモマナヴェール「スマホ相談」

相談会 19:00~ 懇親会 20:00~21:00 真砂第六区公民館

参加費: 相談会/無料 懇親会/1500円

27日(水) ◎鴨かもサロン(体幹トレーニングの簡易版)

10:00~11:20 鴨池生協クリニック1階フロア 参加費: 100円

申込み: 「体幹トレーニングに同じ」

29日(金) ◎鴨池小学校 学年・学級PTA

30日(土) ◎ピックルボール体験会

9:30~11:30 中郡小学校体育館

先着20名 申込み先: 090-1975-3749 郡山さん

持って行く物: タオル、飲み物、室内用シューズ

※お問合せ・申込み先

鴨池校区コミュニティ協議会事務局

☎099-285-1522 平日(月~金) 9:00~12:00(祝日休み)

スマホ相談会

13日(水)、27日(水)

10:00~12:00 鴨池校区公民館

要予約: その週の月曜日午前中までに

コミュニティ協議会事務局

(☎099-285-1522)へ

9日(土)

12:00~13:30 鴨カムサタデー会場内

予約不要

体幹トレーニング

1回目 11日(月) 10:30~11:30

2回目 25日(月) 11:00~12:00

1回目・2回目とも同じ内容です

鴨池生協クリニック5階

参加費: 500円

申込み: 鹿児島医療生協 片平さん

☎080-2739-3578、099-260-3532

南海トラフ地震の話（第3回）

渡邊芳憲（9・503）

■はじめに

8月8日の発生した日向灘地震をきっかけとして、弊紙34号、35号（9月1日付け及び10月1日付け）で「南海トラフ地震」に関して、その基礎となる発生のメカニズムなどについて書いてきました。しかしこれまで、同じテーマで3回連続して書いたことがありません。そこで、今回は、発生のメカニズムなどのテーマは置いておいて、想定される被害額や、今回初めて発表された「南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）」について述べて最終回としたいと思います。

■想定される被害とその中身

平成24年8月29日、内閣府が発表した死者数の想定があります。

発災は冬の強風の深夜という厳しい状況を想定しています。①東海地方で大きく被災 ②地震は陸側で発生し ③津波も発生する ④季節は冬 ⑤時間は深夜 ⑥風速は8m/s ⑦早期の避難率は低い。この想定で、以下のとおりとなっています。

I 建物倒壊での死者 全国で約8万2千人

うち本県約10人（以下同）

うち屋内収容物移動・転倒・落下 約6千200人

なし

II 津波 約23万人、約300人

III 急傾斜地崩壊 約600人、なし

IV 火災 約1万人、なし

V ブロック塀・自販機転倒・屋外落下物 約30人、なし

合計 約32万3千人、約300人

（各項目の計とは一致しません）

このほかに、堤防・水門の機能不全で 約2万3千人、約50人

これが、以下の防災対策を行なうことで

I が 全国で 約1万5千人、本県で約10人

うち書きが約800人、なし

II が 約4万6千人、なし

III が なし、なし

IV が 約300人、なし

V が なし、なし

合計 約6万1千人、なし

となります。これは当初想定約5分の1です。

その防災対策の内容が、以下となります。

I 建物被害

① 建物の耐震化率100%の達成

② 家具の転倒・落下防止対策

II 津波

① 全員が発災後すぐに避難開始

② 既存の津波避難ビルの有効活用

③ （建物の耐震化率100%による、津波被害を受ける自力脱出困難者の減少） **派生效果**

III 急傾斜地崩壊

① 急傾斜地崩壊危険箇所の整備率100%達成

IV 火災

① 電熱器具等からの出火を防止する感震ブレーカー等の設置の実施率100%の達成

② 家庭用消火器等の消火資機材保有率の向上

③ （建物の耐震化率100%による、延焼火災被害を受ける自力脱出困難者の減少） **派生效果**

害を受ける自力脱出困難者の減少） **派生效果**

果

V ブロック塀等

① ブロック塀・自販機転倒の転倒防止及び屋外落下物対策の実施率100%の達成

これらの防災対策については、行政がしなければ

ばならないものもありますが、個人レベルでできることもあります。また、管理組合レベルのものについては、早急に対応をお願いする必要があります。

以上のことは、内閣府の「南海トラフ地震の多様な発生形態に備えた防災対応検討ガイドライン」を参考にしました。この中には参考資料として「地震への備えの再確認や取るべき行動のチェックリスト」があります。これには、住民編と企業編があり、それぞれチェックすべき項目が列挙してあります。

■経済的な被害

一般家庭の被害総額は、言うに及ばずですが、経済活動においても甚大な被害が想定されています。企業の撤退、倒産等の直接被害額が約169兆5000億円と試算されています。これは、国の一般会計予算を軽く超えています。

また、間接的な被害額は毎年44兆7000億円に達すると言われています。

■南海トラフ地震臨時情報とは

南海トラフ地震に対応する政府方針が決まっ

てから、随時情報を発信し、国民に注意喚起を促すこととされました。

南海トラフ地震臨時情報（〇〇）として出されます。〇〇には、調査中、巨大地震警戒、巨大地震注意、調査終了があります。

今回の日向灘地震では、発生後約2時間半後に南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）が出され、15日に調査終了が出されました。

鴨池校区コミュニティ協議会の会長

久保浩司さん（54歳）が不慮の事故

により亡くなられました。

ご冥福をお祈りします。